「第１３回九州･韓国経済交流会議」同時開催事業

アジア･マーケットへの扉を開く

九州（日本）･韓国
デジタルコンテンツ／IT　ビジネスフォーラム

もう一つのビジネス･パートナー、韓国。

加速するブロードバンド環境の整備やデジタル技術の進化などを背景に、我が国のデジタルコンテンツ／IT産業は新たなビジネスステージを迎えつつあります。高い制作能力と潜在的な成長可能性を持つ九州のデジタルコンテンツ／IT企業が、九州を拠点に将来的なアジア･マーケットへのチャレンジも視野においた次の段階のビジネス展開を考えるきっかけとする、そのための選択肢の一つとして、オンラインゲームやワンセグ放送などで多様なサービスが展開されている韓国との連携可能性を探る。これが「九州･韓国デジタルコンテンツ／ITビジネスフォーラム」のコンセプトです。

九州（日本）･韓国 デジタルコンテンツ／IT　ビジネスフォーラム

日時：2006 年 7 月 12 日（水）13:00～

場所：ホテルニューオータニ佐賀
（佐賀市与賀町 1-2、0952-23-1111）
http://www.newotani.co.jp/saga/

主催：九州･韓国経済交流会議運営委員会、（財）日韓産業技術協力財団、九州経済国際化推進機構
韓国産業資源部、韓日経済協会

後援（予定）（財）デジタルコンテンツ協会、映像産業振興機構、韓国ソフトウェア振興院、韓国文化コンテンツ振興院（KOCCA）

定員：150 名

参加費：無料（レセプションを除く）

申込方法：**6月30日（金）**までに下記あてメール又はＦＡＸにてお申込み下さい（申込フォームは別紙）。なお、定員になり次第、受付を終了致します。

お問い合わせ･お申し込み先（事務局）
九州経済産業局　国際部　国際事業課
（石丸、松林、柿川）
TEL:092-482-5943、FAX:092-482-5321
E-mail：kakigawa-keisuke@meti.go.jp

プログラム

第1部　セミナーセッション　13:00～15:00　[会場：鶴の間]

◆記念講演　「コンテンツ制作の実際と可能性」
湖川　友謙　氏（アニメーション監督、作画家）

◆特別講演①「日韓におけるデジタルコンテンツビジネスの戦略と方向性」
株式会社Ｃ＆Ｒ総研　主席研究員　清田　智　氏
・コンテンツプロデュース手法による地域新産業の創出について

SK Telecom（韓国）　デジタルコンテンツチーム　課長　ベ･ウンス　氏
･韓国のモバイルコンテンツビジネスと今後の事業戦略について

第2部　ビジネス交流セッション　15:00～18:00　[会場：鶴の間]

◆ビジネス交流会「デジタルコンテンツ/IT 分野における九韓連携の可能性」　～プレゼンテーションとビジネス交流会～
＜プレゼンテーター＞
㈱ドリームバンク、ランテックソフトウェア、㈱東風、韓国企業3社
＜モデレーター＞
（有）アジアビジネスコンサルタント　代表取締役　古森　政基　氏

◆特別講演②
株式会社ＵＳＥＮ　代表取締役社長　宇野　康秀　氏
･ＵＳＥＮのコンテンツビジネスと今後の事業戦略について

終了後、ビジネス交流ゾーンにて名刺交換会を開催します。
また、商品、サービス内容の展示･PRスペースも設けます。詳しくは事務局にお問い合わせ下さい。

第3部　レセプション、ポスターセッション　18:00～ [会場：鳳凰の間]

※参加費用（１０００円）をいただきます。

注：上記プログラムは予告なく変更されることがあり得ますので、御了承下さい。

講師プロフィール

湖川　友謙　氏（アニメーション監督、作画家）

1950 年 1 月 3 日生まれ。北海道出身。
伝説巨神イデオンや重戦機エルガイムではアニメーションディレクターを担当。様々なペンネームでクレジットされることがある。

■代表作：巨人の星、科学忍者隊ガッチャマン、無敵鋼人ダイターン 3（小国一和名義）（キャラクターデザイン・作画監督）、さらば宇宙戦艦ヤマト愛の戦士たち（湖川滋名義）（キャラクターデザイン・総作画監督）、銀河鉄道 999（TV 版）（湖川滋名義）（キャラクターデザイン・作画監督）、伝説巨神イデオン（キャラクターデザイン・作画監督・作画監督チーフ）、聖戦士ダンバイン（キャラクターデザイン・作画監督）、ゴルゴ 13（コリオグラファー）、新世紀エヴァンゲリオン（花畑まう名義）（作画監督）他多数

株式会社ＵＳＥＮ　代表取締役社長　宇野　康秀　氏

有線放送の国内トップシェア企業ＵＳＥＮは、カラオケ事業や光ファイバのインターネットサービスにも進出。
昨年 4 月からスタートした、完全無料パソコンテレビ「GyaO」は、視聴登録者数が 1,000 万人を突破し、現在も増加中。　http://www.usen.com

ＳＫ　Telecom（韓国）

韓国最大の携帯電話キャリア。
2002 年より携帯電話用の動画コンテンツ配信サービス“June”を韓国内で展開。2006 年からは移動しながらでも高速インターネットを楽しめるWibroサービス、携帯デジタル放送サービスである「衛星DMB」サービスが開始されるなど、多様なモバイルコンテンツサービスを展開。　http://www.sktelecom.com/

株式会社Ｃ＆Ｒ（クリーク・アンド・リバー）社

佐賀県は、デジタルコンテンツ産業を佐賀県の新たな文化、産業として位置づけるため、「アジアのハリウッド構想」を提唱。
同社は、クリエイティブ領域のエージェンシー事業、教育事業、ライツ事業を展開しており、アジアのハリウッド構想戦略会議においては、同構想推進のための戦略を提言。
http://www.saga-ahp.jp/

ビジネス交流会・プレゼンテーション企業（九州側）

東風株式会社

九州（福岡）を拠点に日中韓で連携してモバイルゲーム「Adventure Age」を共同制作。アニメ、オンラインゲーム、コミックなど媒体を拡大しながら日中韓で展開。「Adventure Age」では湖川友謙氏が総監督としてデザインを手がける。
http://www.tofoo.co.jp

株式会社ドリームバンク

動画の全般に関わるミックス・メディア戦略を掲げ、TV 会議システム「dream magic」/ビデオ編集ソフト・コンテンツ配信事業をはじめとする IT 関連商品の販売など、地域貢献と海外を視野に事業展開。韓国企業とも事業提携。飲食事業・モバイル事業も手掛け、アナログと IT の融合されたクロス・メディア事業を展開。
週間ダイヤモンド誌では、日本のベンチャー企業成長率 NO1 で紹介され、アメリカ RED　herring 社から世界革新ベンチャー100 に選ばれ表彰。
http://www.dream-bank.co.jp/

有限会社ランテックソフトウェア

海外企業とのビジネスに積極的な北九州市内の IT 企業で構成される国際 IT ビジネス推進会（KLIC）の会長会社。KLIC は、2005 年 6 月、韓国・ソウルにて設立された同趣旨のグループ「SLIC」（現在は SICAM）と構成企業間の取引拡大を目的に業務提携。同社自体も韓国企業と共同でソフト開発。
http://www.klic.jp/